

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 福岡財務支局長

【提出日】 平成25年8月8日

【四半期会計期間】 第68期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

【会社名】 大石産業株式会社

【英訳名】 OHISHI SANGYO CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中村英輝

【本店の所在の場所】 福岡県北九州市八幡東区桃園二丁目7番1号

【電話番号】 093(661)6511(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 岸井廣志

【最寄りの連絡場所】 福岡県北九州市八幡東区桃園二丁目7番1号

【電話番号】 093(661)6511(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 岸井廣志

【縦覧に供する場所】 証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡市中央区天神二丁目14番2号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第67期 第1四半期 連結累計期間	第68期 第1四半期 連結累計期間	第67期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	4,397,072	4,506,001	17,430,086
経常利益 (千円)	245,283	330,427	1,156,299
四半期(当期)純利益 (千円)	108,942	203,064	717,964
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	116,099	290,163	857,849
純資産額 (千円)	9,587,313	10,336,595	10,176,614
総資産額 (千円)	16,092,353	16,592,264	16,641,615
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	12.77	24.39	84.85
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	59.6	62.3	61.2

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は、次のとおりであります。

（包装機能材事業）

平成25年6月に、日本を含むアジア地域における紙袋事業拡大と競争力強化を目的として、マレーシア国においてENCORE LAMI SDN.BHD.を新規設立しております。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代による各種政策による円安の動きや株価上昇など景気回復の兆しが見られ、輸出および個人消費は持ち直しの動きが見られましたが、海外景気の不振など依然として厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、提案営業を継続して顧客満足の上向上に取り組むとともに、環境配慮型の製品開発を推進し業績向上に取り組みました。

その結果、売上高は45億6百万円（前年同期比2.5%増）となり、営業利益は2億72百万円（前年同期比22.0%増）、経常利益は3億30百万円（前年同期比34.7%増）、四半期純利益は2億3百万円（前年同期比86.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（緩衝機能材事業）

パルプモールド部門は畜産および農業分野は増加しましたが、工業品分野では減収となり、段ボール部門も減収となりました。

その結果、売上高は21億37百万円（前年同期比2.1%減）となりましたが、セグメント利益は2億64百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

（包装機能材事業）

樹脂部門は食品容器向けPSフィルムで増収、紙袋部門もアジア地域を中心とした需要増で増収となりました。

その結果、売上高は22億78百万円（前年同期比7.6%増）となり、セグメント利益は2億28百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

（その他）

売上高は89百万円（前年同期比6.4%減）となり、セグメント損失は23百万円（前年同期は35百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生

じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は20百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	26,400,000
計	26,400,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年8月8日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	9,328,000	9,328,000	福岡証券取引所	単元株式数は1,000株であります。
計	9,328,000	9,328,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		9,328,000		466,400		345,388

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 951,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 8,323,000	8,323	
単元未満株式	普通株式 54,000		
発行済株式総数	9,328,000		
総株主の議決権		8,323	

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社保有の自己株式688株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 大石産業株式会社	福岡県北九州市八幡東区 桃園二丁目7番1号	951,000		951,000	10.2
計		951,000		951,000	10.2

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,194,864	2,738,263
受取手形及び売掛金	4,245,296	4,394,272
商品及び製品	619,322	692,701
仕掛品	102,689	104,912
原材料及び貯蔵品	779,924	683,323
その他	209,062	329,813
貸倒引当金	14,933	15,250
流動資産合計	9,136,227	8,928,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,334,886	2,343,437
機械装置及び運搬具（純額）	1,916,457	1,893,090
その他（純額）	1,770,111	1,793,658
有形固定資産合計	6,021,455	6,030,185
無形固定資産		
投資その他の資産	112,919	116,135
投資有価証券	722,548	818,990
その他	708,285	758,728
貸倒引当金	59,819	59,812
投資その他の資産合計	1,371,014	1,517,907
固定資産合計	7,505,388	7,664,228
資産合計	16,641,615	16,592,264
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,212,268	3,031,075
短期借入金	246,803	265,846
未払法人税等	222,864	159,292
賞与引当金	216,116	113,015
その他	1,141,659	1,251,349
流動負債合計	5,039,713	4,820,579
固定負債		
退職給付引当金	1,041,129	1,036,815
役員退職慰労引当金	186,686	190,286
その他	197,472	207,988
固定負債合計	1,425,288	1,435,089
負債合計	6,465,001	6,255,669

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,400	466,400
資本剰余金	345,514	345,514
利益剰余金	9,958,188	10,090,054
自己株式	511,025	570,009
株主資本合計	10,259,077	10,331,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178,666	184,102
為替換算調整勘定	261,129	179,466
その他の包括利益累計額合計	82,463	4,635
純資産合計	10,176,614	10,336,595
負債純資産合計	16,641,615	16,592,264

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,397,072	4,506,001
売上原価	3,455,023	3,504,089
売上総利益	942,049	1,001,912
販売費及び一般管理費	718,687	729,325
営業利益	223,361	272,586
営業外収益		
受取利息	1,114	704
受取配当金	3,513	4,091
受取賃貸料	53,400	43,411
為替差益	-	7,826
その他	15,121	16,538
営業外収益合計	73,149	72,571
営業外費用		
支払利息	4,523	2,950
不動産賃貸費用	4,813	5,201
為替差損	37,377	-
売上割引	2,451	1,458
その他	2,060	5,119
営業外費用合計	51,226	14,730
経常利益	245,283	330,427
特別利益		
固定資産売却益	52	-
特別利益合計	52	-
特別損失		
固定資産売却損	75	-
固定資産除却損	-	402
投資有価証券評価損	28,609	-
特別損失合計	28,684	402
税金等調整前四半期純利益	216,652	330,024
法人税、住民税及び事業税	150,018	156,842
法人税等調整額	42,309	29,882
法人税等合計	107,709	126,960
少数株主損益調整前四半期純利益	108,942	203,064
少数株主利益	-	-
四半期純利益	108,942	203,064

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,942	203,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,380	5,435
為替換算調整勘定	57,538	81,663
その他の包括利益合計	7,157	87,098
四半期包括利益	116,099	290,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,099	290,163
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	76,486千円	60,997千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	179,980千円	183,923千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月27日 定時株主総会	普通株式	72,650	8.50	平成24年3月31日	平成24年6月28日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	71,198	8.50	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	緩衝機能材 事業	包装機能材 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,182,841	2,118,215	4,301,057	96,015	4,397,072		4,397,072
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,237	6,381	8,618	19,403	28,021	28,021	
計	2,185,078	2,124,596	4,309,675	115,419	4,425,094	28,021	4,397,072
セグメント利益又は損失 ()	258,912	190,544	449,457	35,722	413,734	190,373	223,361

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報関連事業、デザイン関連事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額 190,373千円には、主にセグメント間取引消去 1,994千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 188,766千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	緩衝機能材 事業	包装機能材 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,137,194	2,278,977	4,416,171	89,829	4,506,001		4,506,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,786	3,384	6,171	18,552	24,723	24,723	
計	2,139,981	2,282,361	4,422,342	108,381	4,530,724	24,723	4,506,001
セグメント利益又は損失 ()	264,481	228,582	493,063	23,889	469,174	196,588	272,586

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報関連事業、デザイン関連事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額 196,588千円には、主にセグメント間取引消去 2,008千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 195,130千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	12円77銭	24円39銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	108,942	203,064
普通株主に帰属しない金額		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	108,942	203,064
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,527	8,326

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月1日

大石産業株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小 淵 輝 生 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松 嶋 敦 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている大石産業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、大石産業株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。